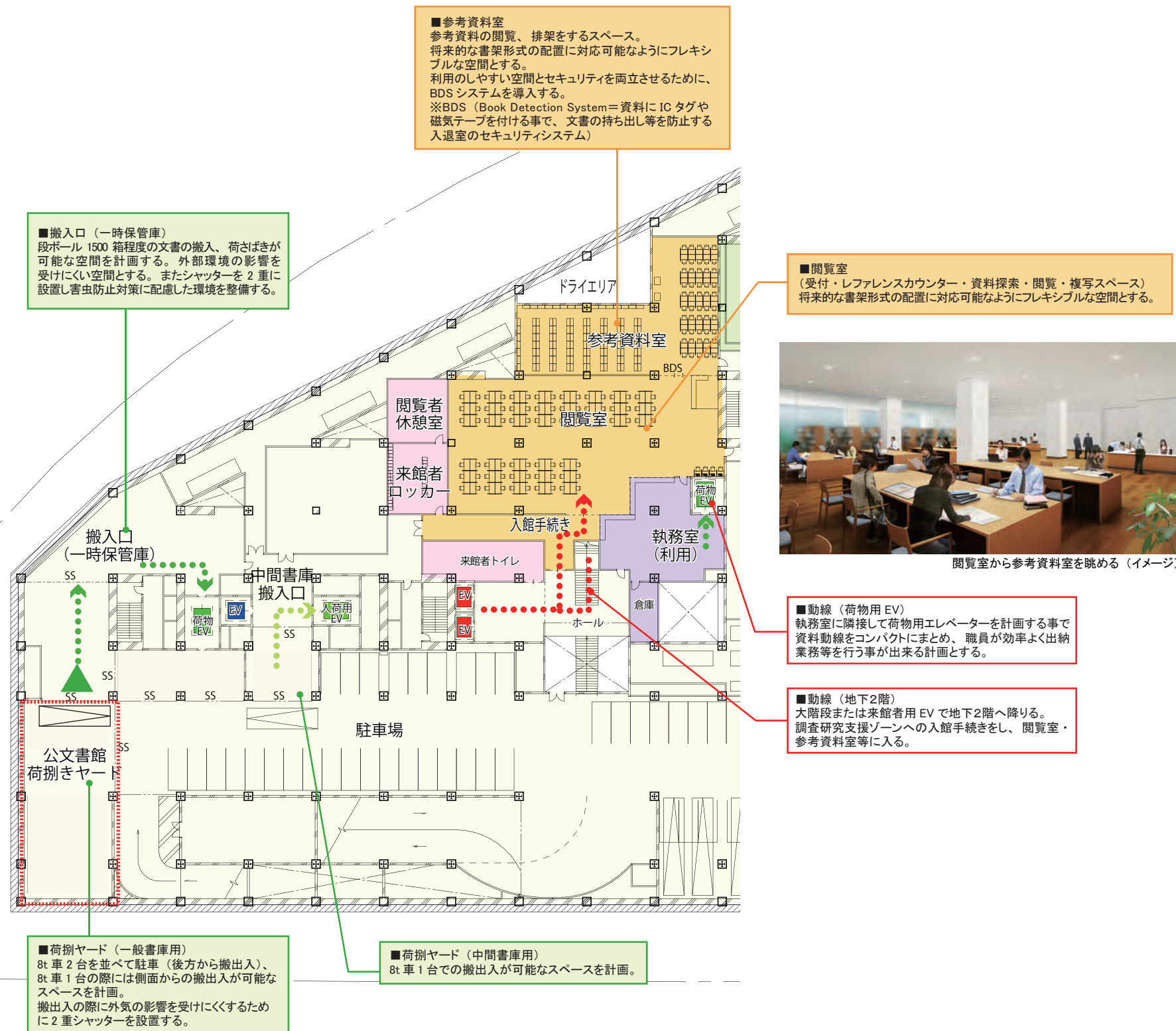


■調査研究支援ゾーン・保存（搬入口等）について【地下2階】

- ・調査研究支援機能として、幅広い利用者のニーズに対応し、充実した利用サービスを提供出来るように、閲覧スペースに加え、参考資料・文献等の排架・閲覧、レファレンスサービスの提供が可能な空間を計画する。
- ・搬入口等については、毎年度（春・秋2回）受け入れる大量の文書の搬入・荷さばきを支障なく行うことができるよう、必要な機能を確保する。



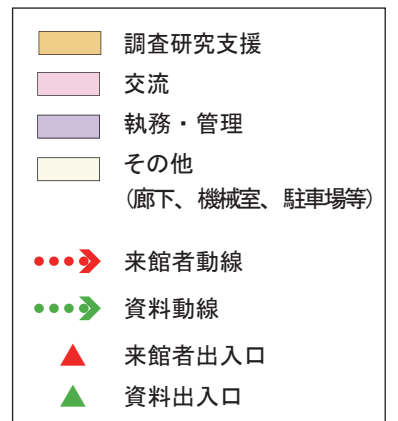
■地下2階平面イメージ図 S=1/600

<主な諸室>

■調査研究支援

	計画面積(11/5時点) ( )内は現状 ※専用の室が無い場合は「-」と記載		仕上・性能
	500㎡	(340㎡)	
閲覧室 (受付、レファレンス、閲覧・複写スペース)	500㎡	(340㎡)	床:天然木化粧複合フローリング 壁:せっこうボードのうえ塗装 天井:ロックウール化粧吸音板 (※温湿度条件とケミカルフィルター要否については継続協議)
参考資料室 (受付、レファレンス、閲覧・複写スペース)	270㎡	-	床:天然木化粧複合フローリング 壁:せっこうボードのうえ塗装 天井:ロックウール化粧吸音板
参考資料保管庫 (地下3階に配置)	290㎡	(-)	床:ビニル床シート 壁:せっこうボードのうえ塗装 天井:不燃積層化粧せっこうボード 恒温恒湿空調 温度:22±1℃ 湿度:55±5% ケミカルフィルター付空調機
調査研究室 (地下3階に配置)	60㎡	(-)	床:タイルカーペット 壁:せっこうボードのうえ塗装 天井:ロックウール化粧吸音板
合計	1120㎡	(340㎡)	

<凡例1>



■1階平面イメージ図 S=1/600

※現時点における検討案であり、今後の詳細検討や行政との協議結果を踏まえ、変更となる場合がある。